

講義科目 : 経商基礎演習 (53期生)	単位数 : 2
担当 : 井上 貴司	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

テーマ：税務会計の社会での役割を考える準備をする

概要：2年次に履修する演習で必要となる税務会計の社会での役割の捉え方の基礎を学ぶ。また文献のまとめ方、発表の仕方、論文の書き方などを習得し、演習へとスムーズに移行できることを目標とする。

授業計画

- 第1回 基礎演習の目標および評価方法の説明
- 第2回 論文をどのようにして書くのか
- 第3回 論文の構造と展開について
- 第4回 参考文献の探し方と引用方法
- 第5回 発表の方法を学ぶ
- 第6回 日本における会計制度の歴史
- 第7回 会計制度の国際化
- 第8回 課税の公平と会計制度
- 第9回 法人課税の実態
- 第10回 法人税制と企業会計 1 (引当金制度を中心に)
- 第11回 法人税制と企業会計 2 (減価償却制度を中心に)
- 第12回 公正価値会計へのコンバージェンス 1 (IFRSでの議論を中心に)
- 第13回 公正価値会計へのコンバージェンス 2 (会社法での議論を中心に)
- 第14回 中小企業会計
- 第15回 最近の税制改革

教材・テキスト・参考文献等

テキストについては受講者と相談のうえ、初回までに決定する。

成績評価方法

担当回の発表(50%)、ディスカッションへの参加態度(50%)で評価を行う。担当回を無断で欠席した場合は不可となる。